発注書兼試料採取履歴

件名番号:　(弊社記入欄)

当依頼書をご記入のうえ返信をお願いします。

↓申込日のご記入お願いします

申込年月日:　　年　　月　　日

1. お客様情報記入欄 ①

フリガナ		フリガナ	
ご依頼者(貴社名)	○○○○株式会社	所属	○○部
TEL	012-345-6789	フリガナ	
FAX	012-345-6789	ご担当者名	九産　花子　　印
メールアドレス	ABCDEFG@HIJK.com		
住　所	〒　○○○－○○○○　　○○県○○市○○区○丁目○○-○		

報告書件名	② ○○ビル解体工事に伴うアスベスト調査				
報告書宛名	③ △△会社				(上記社名と異なる場合のみご記入ください)
速報希望日	④　月　日　まで	報告書部数	⑤　部	速報方法	⑥

2. 試料採取履歴記入欄

建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称 ⑦	＊＊＊＊＊ビル		
	用途 ⑧	雑居ビル		
施工年及び建築物への施工などを採用した年 ⑨	昭和○○　年　○　月　○　日		検体数 ⑩	検体
採取箇所等の指示(判断)者の所属、氏名、資格 ⑪	所属	○○○○株式会社	氏名	九産　太郎
	資格	特定建築物石綿含有建材調査者　証明書番号　△△△　第○○○○○○号 講習実施機関:一般社団法人　△△△△△センター		
試料採取者の所属・氏名・資格 ⑫	所属	○○○○株式会社	氏名	九産　太郎
	資格	特定建築物石綿含有建材調査者　証明書番号　△△△　第○○○○○○号 講習実施機関:一般社団法人　△△△△△センター		
分析方法 ⑬	☑定性分析　☐JISA 1481-1　☑JISA 1481-2　☐定量分析　☐JISA 1481-5　☐JISA 1481-3　☐要相談			

採取年月日 ⑭	○○　年　○　月　○　日			試料No.	1
試料の概要(形状又は材質、試料の試料の大きさ)	形状又は材質	形状 ⑮	不定形体	材質 ⑯	仕上塗材
	試料の大きさ ⑰	約10cm^2(10cm×10cm)×3箇所(密閉ビニール袋入)			
	採取方法 ⑱	スクレーパー及び金槌によりで3ケ所から採取			
採取部位 ⑲	外壁(北側・南側・西側)				

記載時の注意点

① お客様の情報を記入
② 工事件名を記載(報告書の表紙部分にこの名称が入ります。)
③ 報告書に記載する宛名
　(但し、報告書内の証明書に当たる部分の宛名には、ご依頼を頂いた会社名が記入されます。)
④ 速報(分析結果のみの報告)の希望日
⑤ 報告書の必要部数
⑥ メール・FAX・電話連絡等
⑦ 建物の名称を記入(採取箇所や工事件名は記載しない)
⑧ 公共施設、雑居ビル、プラント施設、学校などと表記
⑨ その建物の竣工年等を記載(分からない場合は、―と記載)
⑩ 分析を依頼される試料数
　(指定が無ければ、同一部位・同一部材を3箇所から採取したものは1検体とカウントします。)
⑪・⑫ 採取者の所属会社及び、採取者の氏名を記入(石綿調査関連の資格「建築物石綿含有建材調査者」などの届出の際、要件を満たす資格を所有する者を必ず記載する事。その際は、証明書番号・講習実施機関の名称も記載する。)
⑬ 分析方法の指定について ※
⑭ 採取年月日
⑮ 採取した試料の形状(シート状・板状・不定形体等)
⑯ 採取した試料の部材(石膏ボード、Pタイル、ケイ酸カルシウム板等)
⑰ 採取した試料の大きさ及び1検体当りの採取した枚数
　例)吹付け材・保温材の場合⇒10cm^3×3箇所　建材や外壁の場合⇒約10cm^2(10cm×10cm)×3箇所
⑱ 採取した試料をどのような工具を使用し、何箇所から採取したかを記載
⑲ 採取した部位の表記(床・巾木・壁・天井等)